

産経新聞社
代表取締役社長
熊坂 隆光



本日ここに、皇太子殿下のご臨席を仰ぎ、第5回「日本医師会 赤ひげ大賞」の表彰式を開催できますことに、心より感謝申し上げます。また、受賞者の皆様、ならびにご家族の皆様、本日は誠にありがとうございます。

「日本医師会 赤ひげ大賞」は、地域に密着し、住民の健康を支えている医師の功績を称えることを目的に、日本医師会と産経新聞社が共同で創設いたしました。受賞された皆様は、地域社会の中で多くの信頼を集め、地域住民の健康を支えてこられた方ばかりでございます。今後も、住民の皆様との深い信頼関係のもと、より良い地域社会を築いていかれることを心より願っております。

皆様ご案内の通り、わが国の成長戦略の柱の一つは、「医療分野」であります。日本の医療水準は先進各国の中でも極めて高く、だれもが安心して高度の医療を受けられる制度は世界に誇れるものであります。そして、そうした医療制度を支えているのは、地域に根差した活動を続けてこられた医師の皆様、医療関係者の皆様であります。

今回、受賞された皆様は「現代の赤ひげ先生」というにふさわしい方々でございます。日々の献身的な活動は、まさに「日本の力」といっても過言ではございません。

私ども産経新聞社は、報道機関として、日本の医療の充実、ひいては国民の健康増進の一助となるべく、これまで以上に邁進していく所存であります。

今後とも、皆様方の一層のご支援を賜りますようお願い申し上げ、私からのご挨拶と致します。本日は誠にありがとうございます。